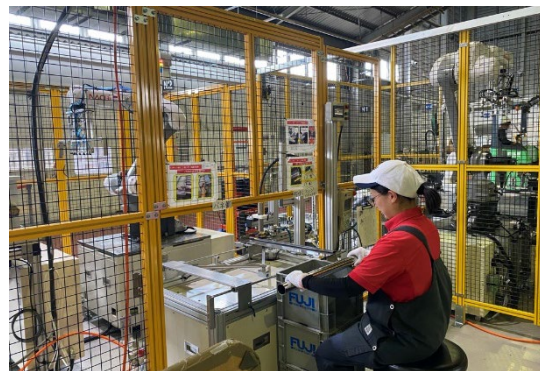




株式会社富士製作所 (三重県)



代 表 者：代表取締役社長 村上 吉秀

所 在 地：三重県伊賀市炊村 3108

業 種：製造業

事 業 内 容：プレスベアリング・コンベヤコンポーネントの設計製造販売

設 立 年：1956 年（昭和 31 年）

従業員数：60 人（男性 43 人、女性 17 人）

URL：https://www.fuji-bearing.com/

企業の取り組み状況等

背景

性別・年齢・国籍・障がいの有無など、多様な人材で会社は成り立っています。大切な仲間の誰もが働きやすい職場づくりを目指し、経営方針にも掲げている【正直な意見交流のできる誠実な会社】を実現すべく、誰もが意見やアイデアを出せる風通しのよい企業風土を大切に、働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

取組

◆テレワークの活用

・「テレワーク就業規定」を策定し、パソコンの貸与とともに、在宅手当の支給を行っている。育児短時間勤務と併用する従業員もいる。

◆女性が現場で活躍できる職場づくり

・負荷のかかる作業に協働ロボットを導入したり、運搬する箱の重量を下げたりしている。
・事務職においても、必要な物を運ぶのにリフトが必要になった際、「人に頼むより自分で運転できればいい」との本人の申し出に基づき、会社負担でリフトの資格を取得させた例もある。

◆若者が働きやすく、働きがいのある職場づくり

・最近の若年者に対する接し方についての動画を管理職に見せて認識を共有している。
・製造部門で「今年はこの機械について、この人に教える」という風に多能工化を進めているほか、チャット機能によりタスクを共有し、属人化を防いで休みやすい環境を作っている。
・社内研修、社外研修及び充実した資格取得支援制度がある。自己啓発の場合でも受験日の特別休暇及び祝い金が支給される。資格の種類は、技能検定から簿記や TOEIC まで様々で、所属部署・担当業務にかかわらず、どの資格でも対象となる。
・部署を横断した小グループごとに品質管理（QC）やコストに関する課題を見つけ、解決して発表する「QC サークル活動」を昨年開始。改善提案制度では、提案 1 件につき 300～500 円の賞金を支給し、半期毎に表彰している。1 位・2 位・3 位だけでなく、全従業員の投票による「従業員が選ぶ改善大賞」などもあり、表彰状と金一封の授与を実施。他に、システムで提案者・提案内容・賞・支給月を公開するなど、モチベーションが向上する仕組みとなっている。

成果

・協働ロボット導入前は一日継続して作業をすると腕や腰に負担が大きかったが、導入することで負担が軽減され、女性でも作業がしやすくなった。営業で入社し、生産部に異動した女性もいる（ホームページで活躍を掲載）。
・多能工化と情報共有が進むことで、急な欠員が出ても対応可能となり休みやすい職場環境になっている。120 日を超える十分な休日がありながら、年次有給休暇取得率は、直近年度で 88.5 %に上る。また、特別有給休暇「疾病休暇」は、直近では 3 名、計 47 日が、がん治療のために活用された。通院翌日の抗がん剤副作用に対しても利用でき、本休暇を活用して可能な限り長く仕事をしていた。
・各種表彰等 【みえの働き方改革推進企業】令和 6 年度 ベストプラクティス賞（三重県）
【障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度（もにす認定）】（厚生労働省）2023 年認定
【学生に教えたい「働きがいのある企業」】（大阪府経営合理化協会）2020 年 第 3 回 大賞受賞

応援しています！

誰もが働きやすく、働きがいのある職場環境を全員が意見やアイデアを出しあってつくっています。負荷の大きな作業はロボット協働や重量を下げ減らすことで、女性でも高齢者でも、無理なく働ける様になりました。多能工化と DX 活用による情報共有の推進で休みやすい職場環境を構築しています。

活用しました！

負荷の大きい作業もロボット導入や、QC サークル活動を通じた改善で働きやすい職場環境に変化しています。
誰でも意見を出しやすく、改善提案表彰などもモチベーション UPにつながっています。
所定休日も多いですが、有給休暇もしっかり取得できるので、ライフワークバランスも取りやすいのが嬉しいです。